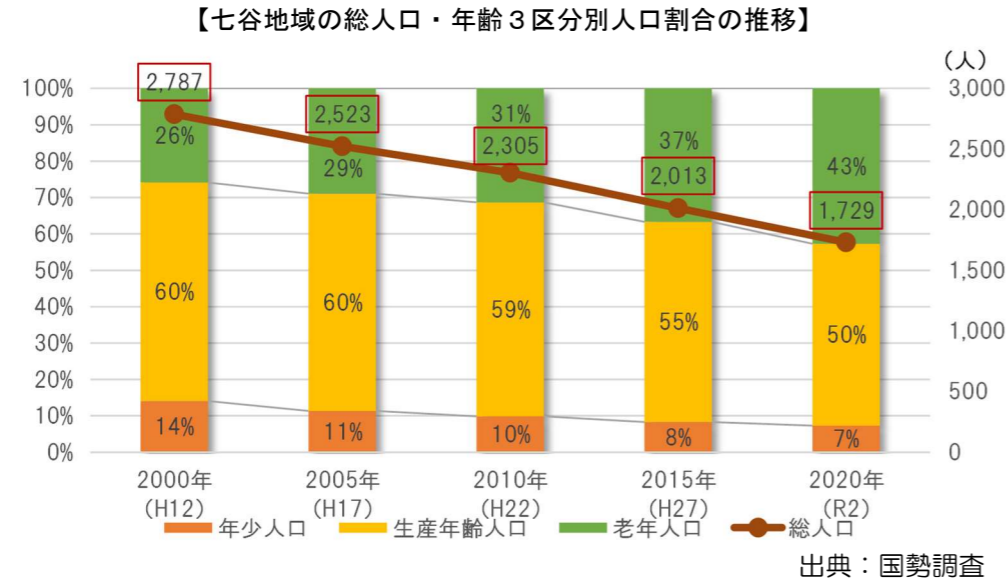


「加茂市都市計画マスタープラン」 七谷地域の現況（概要）

人口の推移

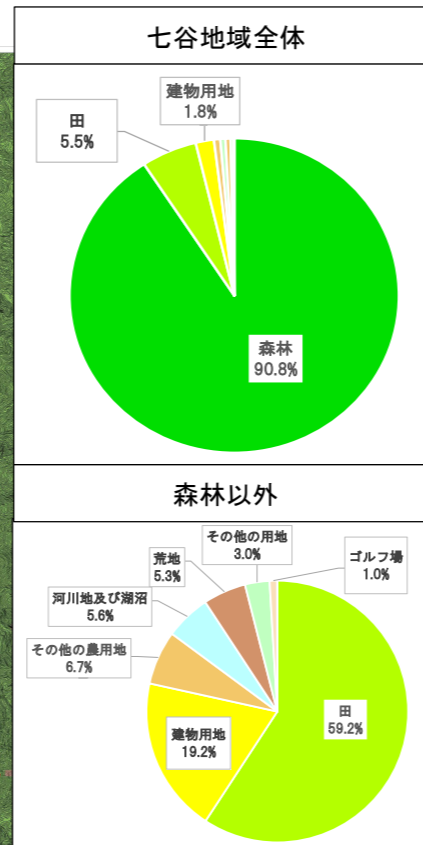
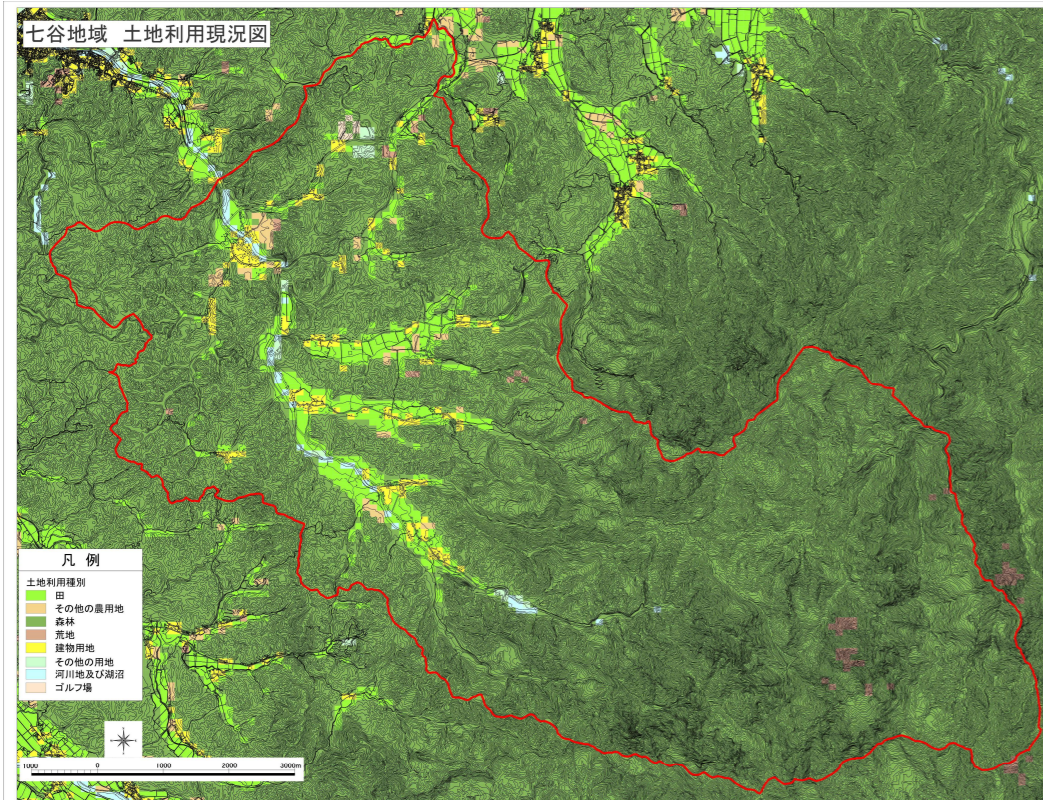
○七谷地域の総人口は、20年間で38%減少し、令和2年で1,729人となっています。
○年齢3区分別人口割合では、20年間で生産年齢人口が60%から50%に、年少人口は14%から7%に減少し、老年人口は26%から43%に増加しています。



土地利用状況

○七谷地域の土地利用については、森林が約9割を占めて最も多く、次いで田が5.5%となっています。
○森林以外の土地利用では、田が約6割を占め、建物用地が約2割となっています。

【七谷地域の土地利用状況】



出典：国土数値情報

住民意向（第1回地域別懇談会） 主な意見

七谷地域の第1回地域別懇談会での主な意見を以下に整理します。

土地利用	○住宅が少ない ○大型商業施設やコンビニ、スーパーがない ○企業誘致としての土地活用	○農業の担い手不足 ○耕作放棄地対策 ○森林整備が遅れている
都市施設	○道路整備が遅れている ○まちなかは道が狭い、道路の整備（市道） ○道路ネットワークが十分ではない	○バスの本数が少ない ○夜間の公共交通手段がない ○大きな公園が不足
市街地整備	○空き家が増えているが空き家の撤去や整備が難しい	
景観	○七谷の産業歴史、文化を残す（紙すき、すみやき、くずことり）	○七谷の景色、景観をもっと大勢の人に見てもらえるような取組
防災	○洪水の恐れ、河川改修 ○土砂災害への対策 ○雪の対策	○災害時に避難場所へ行けない不安がある ○地区に消防団の活用
自然環境	○獣害対策 ○耕作放棄地の増加により、人と鳥獣の住むエリアが近接している	○水資源が活用されていない ○自然を観光資源に活かされていない
その他	○人口減少、高齢化 ○魅力不足で子供や外の移住に欠ける	○働く場所がない

住民意向（市民アンケート調査） 生活環境について

「加茂市都市計画マスタープラン」策定のために実施された市民アンケート調査（生活環境の重要度・満足度）の結果を以下に整理します。（七谷地域の結果のみ抽出）

重要度が高く、満足度が低い項目

- 買い物の便利さ
- 医療施設の整備
- 公共交通機関の便利さ
- 福祉施設の整備
- 防災上の安全性
- 河川の整備
- 教育・文化施設の整備

